



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

# 長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1  
 事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016  
 e-mail:nwrc@sweet.ocn.ne.jp

会長/井上 明彦 幹事/南 信行 クラブ会報委員長/関 幸博  
 SAA/小池 裕孝 副 SAA/村田 秀雄

第1271回例会 2013年(平成25年)11月8日(金)  
 第1272回例会 2013年(平成25年)11月17日(日) 北信第1グループIM

ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を  
 ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

会長挨拶 井上明彦会長

今日は松代学の5回目で講師に吉澤政己さんをお迎えしています。毎回アカデミーなお話を楽しく拝聴していますが、本日もよろしくお願ひします。

「西RCの森林(もり)野々海池は撮影スポット」

プロの写真家 三輪薫氏野々海池ブナ原生林に  
 来所。

先日津南に行く用事ができて、その帰り際“野々海池西クラブの森林”へ立ち寄りしました。台風の影響もなく、山道は以前よりずっと整備され安全も確保されていました。国道から一気に上ること15分くらいでしょうか、順調に現場へ到着です。

3年ぶりのこの森林でしたが「安らぎと癒し、気と命」を私に与えてくれます。そして、たまたま東京在住プロカメラマン三輪薫氏が自然林の撮影の最中でした。「このブナ原生林の地は近年撮影ポイントとして注目されている。昨日から訪れて撮影している。いつの日もこの森林は絶好の作品が期待できる」との事でした。



三輪 薫氏

この日、白樺とブナ森林の中に映る紅葉が最高でした。例会でなくともカメラ持参でご家族とご一緒にお出かけ下さい。今日の例会も楽しくお付き合い下さい。

幹事報告 南 信行幹事

- ・ 9日第2回ロータリーシップ研究会開催。  
池田クラブ奉仕委員長・高井亘副会長出席
- ・ 次週15日は17日(日) IM 会員セミナーに振替の為ありません。17日は長野RC手配のバスにてホテルを11:30出発。於：上山田ホテル
- ・ 11月ロータリーレート 1ドル=100円
- ・ 2015~2016年度ガバナー・ノミニー決定  
望月宗敬さん 松本ロータリークラブ
- ・ 11月30日 2600地区職業奉仕セミナー開催  
於：ホテル岡谷 基調講演は 伊那食品工業(株) 塚越 寛さん ご希望の方は、事務局まで

出席・ニコBOX報告 金澤哲也例会運営委員

11/8 (会員56名) 出席34名前々回修正出席率81.63%

**ゲスト** 吉澤政己さん 工学博士 NPO法人信州伝統的建造物保存技術研究会(信伝研) 副理事長

- ・ 竜野晃一さん☆すっかり秋らしくなりました。
- ・ 竹村利之さん☆吉澤政己先生松代学第5回目(最終回)よろしくお願ひ致します。

・ 合計 5,000円 ・ 累計 288,753円

11/22 本日のプログラム

ゲスト卓話 長野女子高 IAC の皆さん

## 講師紹介

竹村利之さん

信濃建築史研究室室長でもいらっしゃる吉澤先生は1954年伊那市生まれです。長野県文化財保護審議会委員をされ、現在は妻籠保存審議会委員、飯田市文化財保護審議会委員等などで活躍されています。都立大学大学院時代にイラク発掘調査に行かれたそうですが、私もそこで6年間発掘調査をしており、私とは入れ違いだったそうです。

### 北信第1グループIM (インターシティ・ミーティング)

テーマ：職業奉仕を考える

11月17日 会場 上山田ホテル

千木良ガバナー補佐 戸倉上山田 RC ホスト

出席者：13名



## ゲスト卓話 吉澤政己さん

### 「長野県の文化財と松代藩」

前回の竹村さんの続きとして、県内各藩の遺構について述べさせていただきます。

近世の城下町には概ね、城内に、天守・御殿・櫓・門・堀・堀などがあり、城下には武家地・町人地・寺社地・用水などが配置されていましたが、現実には信濃国の諸藩の城内に残る遺構はきわめて少ない。当初位置に残る建物をみると、天守は松本城天守(国宝)のみ。櫓は上田城南櫓・北櫓・西櫓(県宝)の3棟のみ。城門で当初の位置に残るものは、小諸城大手門・三の門(ともに重要文化財)、飯田城桜丸門(市指定)、上田藩主居館表門(市指定)の4棟のみです。

次に、現存する武士住宅についてみると、飯山藩では、武士住宅の調査例がない。須坂藩では、藩医の住宅と下級武士住宅の長屋が歴史的建物園に移築されている。上田藩では、中級武士住宅大野木家の記録保存が行われたほか中級武士住宅・徒士長屋が残る。小諸藩では、中級武士住宅が残る。岩村田藩(佐久市)では、武士長屋が残る。松本藩では下級武士住宅の橋倉家住宅(県宝)、高橋家住宅(市指定)などがある。高遠藩(伊那市)では、中級武士住宅の馬島家住宅(県宝)、下級武士住宅の伊沢修二生家(市指定)ほかがある。高島藩(諏訪市)では、中級武士住宅の志賀家住宅(市指定)が残り、散居武士の住宅として渡辺家住宅(県宝、岡谷市)がある。飯田藩では、中級武士住宅柳田家住宅の記録保存と部材保存が行われ、また、下級武士住宅の福島家住宅(市指定)が残る。という状況で、松代藩のように、中級武士住宅として旧横田家住宅(重要文化財)、旧前島家住宅(県宝)ほかがあり、また、武士住宅の門として、旧白井家表門(市指定)、矢沢家表門(同)などが残るという保存のよい城下町は県内にはありません。自慢するとともに、大切に守り、育てていこうではありませんか。

### 例会案内

11月29日 会員卓話 清水満さん